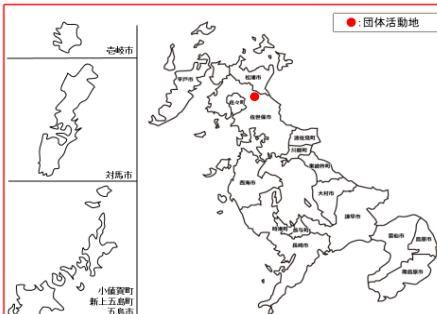


森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

団体名	味菜自然村 竹活		【取組の概要及び活動期間(令和5年度から令和7年度)】			
団体住所	佐世保市		活動地域は、字名開発とも呼ばれ白岳の山麓に道路を開通させ開かれた地域。山間地で急斜面が多い地区である。			
活動区域	佐世保市江迎町		活動場所は現在、味菜自然村が所有する竹林であり、豚の放牧地として使用していたが、昨年(2021年)の台風で多数の竹が倒れ手を入れられない状況である。さらに畠への竹侵入や荒廃した竹林がイノシシの住みかとなりつつある為、竹林整備を行い里山と自然界の境界線を定め山間地の人里及び豚の放牧地を守る必要がある。			
構成員数	7名		安全な活動を最優先とし、枯れ竹や台風で倒れた竹を優先的に除去、さらに竹を健全な状態になるまで駆除、整備して、豚の放牧場として活用できる竹林に復活させる。また、伐採した竹は、豚の敷料として利活用を検討している。竹の敷料は乳酸発酵して糞尿の臭いを消し分解してくれる素晴らしい素材ある。(現在も竹の敷材を使用中であり、今後は竹林整備の活動で出た竹を利用して竹パウダーを作成し、敷材として活用していきたい。)			
						
	地域環境保全タイプ		森林資源利用タイプ (ha)	森林機能強化タイプ (m)	関係人口創出・維持タイプ (回)	資機材購入
	里山林保全 (ha)	侵入竹除去 竹林整備(ha)				
令和5年度		1. 2				
活動状況 (写真)						
						
令和6年度		1.2				
活動状況 (写真)						
令和7年度						
活動状況 (写真)						